

事務局 はい、こまかいところまで詰めている内容ではございませんが。一番大きな点が、
15年度調査の結果の中でもやはり平面交差の部分にあるというところで、これまでも
それを中心に議論をしてきたというところがございます。こういう詳細について、駅の
位置で構造上どうなんだということまでこれまでこまかく話をしております。

JR 貨物

事務局 あくまでも可能性があるのならどの程度だという中で出したものです。将来の可能性
も含めて出したものではありません。

JR 東京

事務局 現状の貨物さんにだいたい合わせております。

JR 東京

事務局 今、11～12分で走られていますので、途中で駅をいくつか作るとなると最低
限14分はかかるだろうというところで設定をしていると、現状の速度を中心に算出を
させていただいたところです。

首都国

JR 千葉

事務局 それでは、本日頂きましたご意見を基にしまして、区の方としまして平成15年度の
調査のあり方とか今後の方向性につきまして整理をさせていただきたいと思います。あ
る程度整理をさせていただいた段階で、個々にご相談をさせていただいて最終的な区と
しての今後の進め方を決定していきたいと思います。次に全大会を再度開催して進めて
行くのか、個々協議の中で方向性を出して行くのかということにつきましては、この場
ではなく、再度、皆さんにご相談をさせていただきながら決定をさせていただければと
思いますので、7月くらいからまたできれば個々にご相談に入らせていただきたいと思います
ですのでよろしくお願い申し上げます。

事務局 長時間にわたりまして、ありがとうございました。これで終了させていただきます。
本日はありがとうございました。